

今こそ、全ての原発を永久停止せよ！ フクシマを忘れない！さようなら原発3.15脱原発集会に参加

「さようなら原発」1,000万署名市民の会が主催する「フクシマを忘れない！さようなら原発3.15脱原発集会」が東京・日比谷野外音楽堂で開催され、会場に入りきれないほどの市民、労働者が参加しました。JR総連からは350名、JR東海労からは30名の組合員が参加しました。

福島第一原発事故から3年が経過しました。政権が安部自民党に代わって以降、脱原発から原発推進へと180度方針が変わり、あの悲惨な事故が何もなかったかのような政治的流れが意図的につくられようとしています。事故処理は、汚染水処理に四苦八苦し、収束の展望すらない中で、応急処置的対応に追われているのが現実ではないでしょうか。被災された多くの住民は、保証も居住の目処すら立たない状況です。大多数の国民は、原発再稼働・原発輸出よりも、一刻も早い復興・事故収束、そして何よりも原発ゼロの社会を望んでいます。

JR東海労は、原発ゼロを目指し闘います。

